

記入例

様式 20 の 2 (第 48 条の 3 関係)

実 務 経 験 証 明 書

<p>①氏 名</p>	<p>(年 月 日生)</p>			
<p>②取り扱った危険物</p>	<p>類 別</p>	<p>第 類</p>	<p>品 名</p>	
<p>③取り扱った期間</p>	<p>年 月 日 から 年 月 日まで (年 月)</p>			
<p>④製造所等の区分 (該当するものを○で囲むこと)</p>	<p>製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所</p>			
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>⑤証明年月日 年 月 日</p> <p>⑥事業所名</p> <p>⑦所在地</p> <p>⑧証 明 者 職 名</p> <p>氏 名</p> <p>電 話 番 号 ()</p>				

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

[実務経験証明書記入要領]

項目	記入要領
①氏名	証明を受ける者の氏名と生年月日を記入します。
②取り扱った危険物	実務経験で取り扱った危険物の類及び品名を記入します。危険物の類が複数ある場合は、主として取り扱った危険物の類を記入し、危険物の品名についても同様に取り扱いします。 (例：「第四類 第二石油類 灯油」、「第四類 第三石油類 重油」等)
③取り扱った期間	取扱いの期間を記入し、括弧内には合計の年月を記入します。
④製造所等の区分	取扱いを行った危険物施設の区分を○で囲みます。複数の製造所等の区分にまたがる場合は、主として取扱った施設の区分を○で囲みます。
⑤証明年月日	記載内容を証明する年月日を記入します。
⑥事業所名	取扱いを行った危険物施設の事業所名を記入します。
⑦所在地	事業所の所在地を記入します。
⑧証明者	事業所長等の職名及び氏名を記入します。電話番号は、証明者本人又は事業所のものを記入します。